福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年9月 28 日
東京電力株式会社

＜タービン建屋地下のたまり水の処理＞

◇高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

[処理設備]

・6/17　20:00　放射性物質除去装置の本格運転を開始。
・6/24　12:00　淡水化装置（逆浸透膜型）における処理を開始。
・6/27　16:20　循環注水冷却を開始。
・8/7　 16:11　蒸発濃縮装置の本格運用を開始。
・8/19　19:33　第二セシウム吸着装置（B系ライン）を起動し、セシウム吸着装置および除染装置との並列運転によるたまり水の処理を開始。19:41　定常流量に到達。
・9/26　18:17　セシウム吸着装置のセシウム除去用スキッド内のポンプ（H2-2）が停止し、処理量が約 20 m^3/hから約 16m^3/hへ低下。
・9/27　 8:27　水処理設備監視システム工事に伴い、セシウム吸着装置を停止。
　　　　11:30　セシウム吸着装置による水処理を再開。油・テクネチウム除去用スキッド内のポンプ（SMZ2）を起動し、処理量を約 20 m^3/hに調整。

[貯蔵設備]

・6/8～　汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付中。

◇トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況

号機	排出元→移送先	移送状況
2 号機	・2 号機トレンチ立坑→集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋（高温焼却炉建屋）]	・9/13　9:51～　移送実施中
3 号機	・3 号機タービン建屋→集中廃棄物処理施設[プロセス主建屋]	・9/15　9:54～　移送実施中
6 号機	・6 号機タービン建屋→仮設タンク	・9/28　10:00～16:00　移送実施

移送先	移送先の水位状況　(9/28　7:00 時点)
プロセス主建屋	水位：O.P.+ 4,627mm（水位上昇累計：5,844mm）　9/27　7:00 から　34 mm 上昇
雑固体廃棄物減容処理建屋（高温焼却炉建屋）	水位：O.P.+ 2,033mm（水位上昇累計：2,759mm）　9/27　7:00 から 227 mm 下降

◇トレンチ立坑・タービン建屋・原子炉建屋の水位（9/28　7:00 時点）

	トレンチ立坑	タービン建屋	原子炉建屋
1 号機	O.P.＜+ 850 mm (9/27　7:00 と同じ)	O.P.+ 4,990 mm (9/27　7:00 から 36 mm 下降)	O.P.+5,056 mm (9/27　7:00 から 37 mm 下降)
2 号機	O.P.+ 2,786 mm (9/27　7:00 から　1 mm 下降)	O.P.+ 2,840mm (9/27　7:00 から　変化なし　)	O.P.+ 2,908 mm (9/27　7:00 から 1 mm 上昇)
3 号機	O.P.+ 3,277mm※ (9/26　11:00 から　4 mm 下降)	O.P.+ 3,050 mm (9/27　7:00 から　5 mm 下降)	O.P.+ 3,167 mm (9/27　7:00 から 2 mm 下降)
4 号機	－	O.P.+ 3,099 mm (9/27　7:00 から　1 mm 上昇)	O.P.+ 3,109 mm (9/27　7:00 から 3 mm 下降)

※　9/27 15:40 時点の数値を記載（通信設備不調のため、現場にてデータ採取）。

＜放射性物質のモニタリング＞

海水核種分析結果（参考値）

・9/27 に採取した福島県沿岸 4 地点、沖合 3 地点の主要3核種（ﾖｳ素−131,ｾｼｳﾑ−134,137）は全てND。

＜使用済燃料プールの冷却＞ (9/28 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	ﾌﾟｰﾙ水温度
1 号機	循環冷却システム	運転中（8/10 11:22～）	24.5 ℃
2 号機	循環冷却システム	運転中（5/31 17:21～）	28.0 ℃
3 号機	循環冷却システム	運転中（6/30 18:33～）	26.5 ℃
4 号機	循環冷却システム	運転中（7/31 10:08～）	34 ℃

【2 号機】・9/28 10:39～12:22 使用済燃料プールにﾋﾄﾞﾗｼﾞﾝ注入を実施。（約 2 m^3）

【4 号機】・8/20～ 使用済燃料プール塩分除去装置の運転を開始。

＜原子炉圧力容器への注入・原子炉の状況＞ (9/28 11:00 時点)

号機	注入状況	給水ノズル温度	原子炉圧力容器下部温度	原子炉格納容器圧力
1 号機	淡水注入中（約 3.8 m^3/h）	76.0℃	77.9℃	123.3 kPaabs
2 号機	淡水注入中 （給水系：約3.8 m^3/h, 炉心ｽﾌﾟﾚｲ系：約6.0m^3/h）	92.0℃	101.4℃	109 kPaabs
3 号機	淡水注入中 （給水系：約 2.8m^3/h, 炉心ｽﾌﾟﾚｲ系：約 8.0m^3/h）	75.7℃	79.1℃	101.5 kPaabs

【1～3 号機】・9/28 10:25 原子炉注水について、高台にある常用の原子炉注水ラインに設置したミニフローラインの試運転のため、当該注水ラインを非常用側へ切り替え。試運転完了後、14:02 注水ラインを常用側へ再度切り替え。

【4号機】【5号機】【6号機】 特に変化なし。

＜その他＞

・4/10～ 作業環境改善として遠隔操作による屋外の瓦礫撤去を継続実施中。

・6/3～ 港湾関連施設の復旧工事を実施中。

・7/12～ 取水路開渠内の止水対策として鋼管矢板等の設置工事を実施中。

・6/28～ 1号機原子炉建屋カバー設置に向けた本体工事実施中。

8/10～9/9 1号機原子炉建屋カバー鉄骨組立を実施。

9/10～ 1号機原子炉建屋カバーのパネルの取付を実施中。

・9/26 5号機残留熱除去海水ポンプ（D）出口弁の修理のため、同海水系について、B系（本設）からA系（仮設）へ切替を実施。

・9/27 11:05 頃 5号機タービン建屋2階において、天井クレーンの点検のため、天井クレーン潤滑油をドラム缶に抜き取る作業を行っていたところ、潤滑油がドラム缶から床面に溢れていることを当社社員が発見。なお、現在、潤滑油は別のドラム缶に受けており、床面に溢れた潤滑油の量は約8ﾘｯﾄﾙで拭き取り作業を実施。

・9/28 1号機格納容器ｽﾌﾟﾚｲ系(CCS)配管内の水素濃度測定を実施。

以 上